

オンラインで授業を行う岩井教諭



オンライン授業 金沢の高校導入

金沢市堀川新町の第一学院高校金沢キャンパスは30日、ウェブ会議サービス「Zoom(ズーム)」を使ったオンライン授業を行った。

同校は3月2日から休校に入り、5月8日に授業を再開する予定だったが、緊急事態宣言の期間が延長される見通しとなったことを受け、オンライン授業の導入を決めた。5月11日から本格導入し、平日3～5コマ実施する。

本格導入に先立ち、この日は岩井正和教諭(53)がパソコンに向かって世界史の宿題を解説。2年生の女子生徒23人がタブレット端末を通して受講し、岩井教諭は「字が小さくないですか?」などと確認しながら授業を進めていった。

授業を受けた2年生の結城令奈さん(16)は「同級生が周りにいないのはいつもと違うが、抵抗なくリラックスして受講できた」と感想を語った。

西川珠紀キャンパス長(45)は「手探りではあるが、少しでも生徒に授業を行うため、有効活用したい」と話している。